



誰もが、パソコン楽しめま〜す

年を重ねてからも、“自分の生活を豊かにしたい”とみんなが願っている。その一つには、ITの活用、パソコンの活用は大変効果的だと言えよう。総務省によると、高齢で60代のインターネット利用者は75%、70代は55%、80歳以上でも22%と、ここ数年で大幅に増えているようだ。スマホは若い世代が中心だが、パソコンの利用者は若者も高齢者も大差はない。高齢者が利用しているサービスで多いのは、「ニュース報道」そして「地図情報」のようだ。**スマホの活用もよろしいが、視力に劣る60代以上にはパソコンの利用は最適だと言える。**



報道では、2020年度からの新共通テスト「大学入学希望者学力評価テスト」はコンピューターを使って出題する方式を採用するようだ。パソコンを活用しての学力評価が行われる。パソコンは、音声や動画も使えるので多様な出題ができる。例えば、掃除ロボットを提示して、その特性を理解できるか評定をする。又、受験生の音声を入力して英語の話す力を評価できる。**従来のペーパーテスト、マークシートの限界を超えた多様な評価が可能となってくる。**



大学の入試が激変すると、各家庭でも子供時代からITを身近で活用する生活習慣が求められよう。

まずは、キーボードの、タイピングの速い受験生は有利であろう。

“赤ちゃんの頃からキーボード遊びで備えよう”の時代が来そうだ？

最近、小学校でも「プログラミングの基礎」を取り入れた学習を進める試みもある。子供の好きな、絵や動きなどを取り入れながら、ゲーム感覚で学習をするようだ。子供も大人も楽しく勉強が一番だ。そして年齢を重ねても、楽しく頭を使えば日々の生活は豊かになるのは間違いない。

パソコンの利用で楽しめることは沢山あります。音楽、写真、料理、旅行、そして歴史等々、趣味の情報も無限、年齢問わず楽しめるのだ。



耳にするけど わからない?

IT用語

第 38 回 「ICカード」

Q. ICカード?

★機械に触れず、近くへかざすだけで決済できる「ICカード」お馴染みはJR東日本を中心に乗りもので利用できる「Suica」（すいか）の登場である。

接触型カードでも、買い物や銀行の預金引き出し、住基カード等、今や生活の必需品である。

★「ICカード」には接触型と非接触型がある。乗り物には、非接触型が最適で人気がある。

ICカードを考案したのは、日本人の有村国孝さん、1970年代に国内特許を取得。またソニーは、1996年に非接触型ICカード技術の開発に成功した。

Q. ICカードの特徴 ?

★旧来のクレジットや、テレホンカードは「磁気カード」と呼ばれる。「磁気を利用」して、情報を管理している。

大きな欠点は、磁気読み取り機を当てれば、容易に読み取られて犯罪に侵され易いことだ。

★ICカードは「ICチップ」を埋め込んで、情報を管理、一枚一枚の識別の暗号化も、通信時のデータも暗号化できる。

まず不正に読み取られる心配はない。この特性が、新しい電子マネーの道を切り拓いた。

記録できる情報量も、磁気カードの数百倍もあるという。

Q. 発展への課題 ?

★便利な「ICカード」が広範に活用されるには課題も多い。

例えば、JR東日本（スイカ）JR西日本（イコカ）関西私鉄（ピタパ）カードの種類は多い。

★各読み取り機が異なり、何とかしてほしい。解決には共通に処理する共同リーダーライター

（情報処理機）を増やすことだ。

そして、クレジット会社とクレジット加盟店は、広範に信用照会ができる端末も必要となる。

万一、信用照会の不備が生じた場合、責任はどこに求めるのか。具体的な法律の整備も必要とな

ってこよう。



松戸 ITV ネットワーク
パソコンの講座紹介
月、水、金
TEL 047-331-0880 へ



わかりやすい
パソコン講座です。
誰もが上手になれます。



- 初めてのパソコン講座・・・電源の入れ方から文字の打ち込み方を学びます。
- インターネット入門講座・・・インターネットでの情報の集め方を練習します。
- ワード初級講座・・・案内状や、一般的な文章の作り方の基礎を学びます。
- エクセル初級講座・・・基本的な計算や表の作成、グラフの作り方を学びます。
- 親切パソコン指導レッスン・・・個別の質問にお答えして、学習を進めます。
- PCカフェ・・・気軽に話し合いながらパソコンを楽しむ場です。
- ムービーメーカー講座・・・写真や映像を利用して動画を作成します。
- ホームページ作成講座・・・ホームページの作り方を学びます。
- 何でも相談・他・・・講座では物足りない、別のことを学びたい方の相談です。

※受講料は3回の講座で3,000円程度です。お気軽にお電話ください。

